**令和3年(2021年)2月8日（月）**

**１年GS課題探究基礎講座「家庭基礎」「現代社会」**

**第5回 能勢町×能勢分校連携講座**

講師：藤田美保氏（箕面こどもの森学園校長）

テーマ「ＳＤＧｓカードゲームから考える地球の未来**」**

今回はカードゲーム「2030SDGｓ」を利用し、SDGｓにおける17の開発目標を達成するため、さまざまな価値観や異なった目標を持った人たちの中で、私たちはどうすべきなのかを体感的に理解しグローバルな視点で考える時間となりました。このゲームはSDGｓの目標一つ一つを細かく勉強するのではなく、なぜ世界にSDGｓが必要なのか、それによってどんな変化や可能性があるかを体験的に理解できるゲームです。今回は1年生の授業の中で行われ、町内外から11人そして卒業生2名の参加があり、高校生と同じグループで一緒にゲームを体験しました。このゲームを通し、自分が動けば世界が変わることを疑似的に体感することができ、能勢町での持続可能な町づくりへの可能性を探ることにも繋がりました。

参加者からの感想

・高校生と能勢町のこれからについて話すことができ良い機会となった。

・子どもたちの将来に課題をそのまま残すのではなく、様々な立場の人同士が考えたり人と触れ合ったりする中で、能勢の良さを感じられる取組みを進めていきたい。



